

# 社協だより

社会福祉協議会では、市内のすべての小学校、中学校、高等学校を社会福祉協力校として指定し、各学校が工夫をこらし福祉施設との交流学习や福祉実践教室が行われています。



講座終了後、認知症を支援する目印として、「オレンジリング」をもらいました。

7月1日（水）若戸小学校では新たな福祉教育の取り組みとして、6年生を対象に認知症サポーター養成講座を開催しました。認知症の方への声かけや、認知症予防の体操を行うなど、認知症について正しく理解し、本人やその家族を温かい目で見守るためには、周りの理解と支えが大切であることを学びました。

## 目次

- 平成26年度社協決算報告、江崎巡査法要他……………2～3
- 生活ささえあいネット、高齢者支援センター他……………4～5
- 高松小学校暑中見舞い訪問、市民館まつり応援隊他……………6～7
- 心配ごと相談他……………8